



平成 17 年 11 月 16 日

大阪経済記者クラブ会員各位

割れ窓理論実践ガイドブック 「きっとできる、まち再生」の発行について

【お問合せ先】大阪商工会議所
地域振興部（山崎）
TEL：06-6944-6323、FAX：06-6944-6330

【概要】

本所が昨年策定した、「大阪賑わい創出プラン」では、大阪経済活性化を実現するための7つの重点テーマの1つに、「美しいまち、安全・安心して過ごせる『大阪』」を挙げている。

本所都市再生委員会が展開する「大阪・町民社会ルネッサンス」事業では、同テーマの実現を目指し、まちの「安全」確保に向けた事業を実施している。

具体的には、「まち再生ワーキンググループ」（座長：土居年樹氏）を設立し、各種都市問題（落書き、放置自転車、違法屋外広告物など）の解決に向けた先進的な取り組み事例の収集や検証等を行っている。

本書は、ニューヨークのジュリアーニ前市長が採り入れ、大きな実績を挙げたとされる「割れ窓理論」をわかりやすく解説するとともに、同ワーキンググループで調査・研究を行った各種都市問題解決に向けての対策事例をとりまとめたものである。

本書の発行を通じ、広く、割れ窓理論に関する理解の促進を図るとともに、都市問題解決に向けた具体的な実践活動が全国各地で展開されることを狙いとしている。

なお、同発行を記念して、12月20日に「シンポジウム 割れ窓理論でまち再生」を開催する。

【ガイドブック内容】

題名： 割れ窓理論実践ガイドブック「きっとできる、まち再生」

サイズ： A4版（オールカラー、本文40ページ）

発行： 大阪商工会議所 都市再生委員会

監修： 立正大学 助教授 小宮信夫

頒価： 300円

【ご参考】

割れ窓理論とは

「割れ窓」とは、文字通り割れた窓の事を指し、割れた窓を放置されているような場所では、誰もがそれに気付かない、誰もがそのことに関心がないことを示しており、犯罪者が警戒心を抱くことなく、気軽に犯行におよぶことができる地域の象徴を指す。

『割れ窓理論』とは、割れた窓や落書きなど小さな犯罪を放置しておく、より大きな犯罪を呼び込むことになるため、小さな犯罪の早期解決こそが重要であるという理論。

実際にニューヨークのジュリアーニ元市長は、まちの安全を取り戻すために、徹底した落書き消しなど『割れ窓対策』を実行した結果、数年後には凶悪犯罪を激減させるという実績をあげた。



掲載事例

< 落書き対策 >

落書き調査隊（岡山県） 下北沢落書き消し活動（東京都世田谷区） 京阪京橋商店街振興組合（大阪市） 代官山タウンワーク実行委員会（東京都渋谷区・目黒区） 大阪市城東区役所（大阪市） 横浜市港南区役所（横浜市） 東急東横線桜木町駅跡（横浜市） アメリカ村の会（大阪市） NPO 法人 KOMPOSITION（東京都渋谷区） あすみん消しゴム隊（福岡市） 横浜市都筑区役所（横浜市） 落書き戦隊ケセルンジャー（岡山県）

< 放置自転車対策 >

西大路駅周辺を美しくする会（京都市） グリーンプラザたかつき（大阪府高槻市） 株式会社伊勢丹（神奈川県相模原市） 大阪市、豊島区（東京都） 福岡市

< まち美化対策 >

十三本一商店会（大阪市） 大阪府、大阪市

監修者略歴

1956年生まれ。立正大学文学部社会学科助教授（社会学博士）。中央大学法学部法律学科卒業。ケンブリッジ大学大学院犯罪学研究科修了。法務省、国連アジア極東犯罪防止研修所、法務総合研究所などを経て現職。専攻は犯罪社会学。現在、東京都「治安対策専門家会議」委員、東京都「地域安全マップ専科」総合アドバイザー、東京都「非行防止・犯罪の被害防止教育の内容を考える委員会」座長、広島県「子どもの安全な環境づくりアドバイザー」、青森県「防犯環境設計アドバイザー」、鹿児島県「100人委員会」委員、富山県「新総合計画研究会」委員、沖縄県「安全・安心アカデミー」講師、文部科学省「防犯教育及び学校の安全管理に関する調査研究協力者」などに就任。

1. 割れ窓理論実践ガイドブック「きっとできる、まち再生」の発行について（別添資料）

割れ窓理論実践ガイドブック「きっとできる、まち再生」
「大阪賑わい創出プラン」
「大阪・町民社会ルネッサンス」事業
「まち再生ワーキンググループ」
「シンポジウム 割れ窓理論でまち再生」

以上